

あきやま子どもクリニックニュース2016年10月号

10月1日は当院の開院記念日です。19周年を迎えます。皆様のご協力によって、年を重ねられることを心から感謝しています。ありがとうございます。当院の積み重ねが子どもたちに役立つようにと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

19周年記念

院長より

「子どもをほめる意味」

子どもたちは生まれてから、様々なことを学びます。その学ぶ方法の一つが親から「ほめられる」ことです。ほめられて「今の自分の行動は正しい」と認識して繰り返します。親が怒っているのを「ほめられている」「相手にされている」と間違っただけだと認識すると、それも繰り返します。そこで、小さい子どもには良いことはたくさんほめ、悪いことは短く注意するだけにしたほうがよさそうです。



インフルエンザ予防接種

接種は10月4日から開始します。接種方法については、ホームページをご覧ください

接種料金は4000円
(2回目の接種料金は3000円)

かかりつけ医にされている方は会員用ホームページをご利用ください。

最近の流行っている病気

季節の変わり目と寒暖や気圧のせいでゼイゼイの咳が増えてきました。また、喘鳴を主症状とするRSウイルス感染もあります。大きいお子さんたちにマイコプラズマ感染もあります。三鷹市でインフルエンザの報告も始まりました。

感染症として、手足口病、突発性発疹、水痘、おたふくかぜがあります。

訪問看護ステーション

在宅生活を送る子どもたちの中には、感染症を起こしてしまうと、重症化しやすくなってしまいうため、外出する機会も、考慮する必要があります。病院で生活していた頃、自宅での生活、そしてお散歩へと、少しずつ様々な経験をしながら、抵抗力を備えて、心身ともに強くなり、生活の場を広げられる事が大切なことです。(文責 梅田可愛)



病児保育室便り

先月は水痘、おたふくかぜのお子さんの利用があり、隔離になることが多かったです。隔離の部屋は、ドアで区切られ、そのドアの上の部分にあるガラスによって隣の部屋をみることができます。ある日、男の子同志がドアをはさんで遊んでいました。それぞれが気づくまでじっとみて、気づくとお互いに笑顔になり、かくれんぼのように交互にかくれて遊んでいました。一緒にの部屋ではないけれど、それぞれ気になり仲良くなっていました。

(文責 千葉美香)

今月の代診と休診

5日(水)	午後診療	宗像先生
6日(木)	午後診療	宗像先生
7日(金)	午前・午後診療	宗像先生
8日(土)	早朝・午前診療	宗像先生
12日(水)	早朝診療	宗像先生
	午前・午後	宗像先生
13日(木)	早朝診療	西堀先生
25日(火)	早朝診療	西堀先生
	午前・午後	宗像先生
27日(木)	午後診療	宗像先生
28日(金)	午後診療	宗像先生

木曜日の午前診療は西堀先生です。